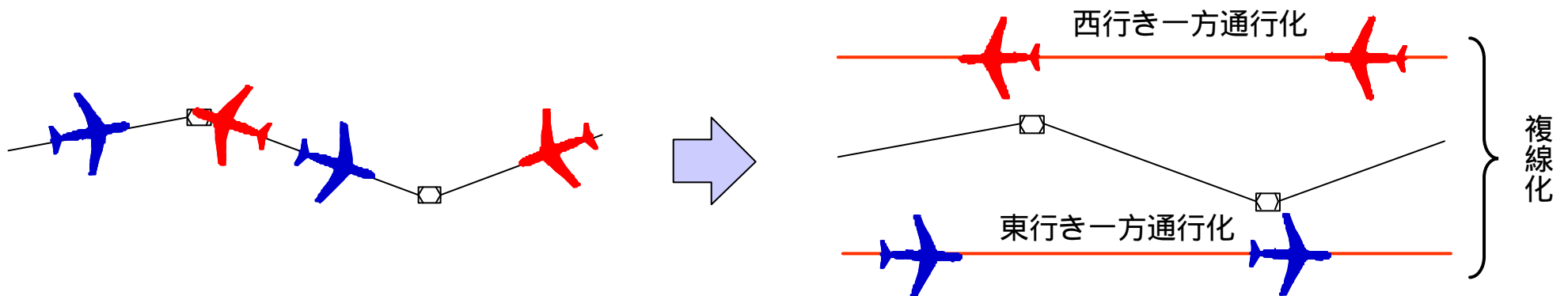


RNAV経路を活用した航空路の再編

RNAV(広域航法)は、VOR/DMEや自蔵航法機器を利用して自機の位置を算出し、任意の経路を飛行する航法である。これまでの航空路は、VOR/DME相互を結んで構成されているため、折れ線構造となることが多いが、RNAV経路は、VOR/DMEの覆域内において任意の地点をほぼ直線で結ぶ構造となっている。RNAV経路の設定により、幹線経路の混雑緩和、複線化等を図ることが可能となる。



—— VOR/DMEを結ぶ現行の航空路 ——— 一方通行化したRNAV経路